

## 区自治協議会提案事業 事業評価書

中央区自治協議会 第4部会

区分	内容
テーマ・事業名	地域における空き家対策 ～地域の空き家に関するアンケート・空き家講演会～
事業目的・概要	空き家は個人の財産であり、所有者や管理者は、空き家を適切に管理する責務があるが、適切に管理されず放置されると、建物の劣化が進み、防災面や防犯面、衛生面の問題が生じる恐れがあり、近隣や地域の大きな問題に発展する可能性がある。空き家を地域の課題として認識し、適切な対策を進めてもらえるよう、アンケート調査により実態把握するとともに、地域活動の一助となるよう空き家対策に関する講演会を実施する。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	○実施内容:「中央区自治会長・町内会長感謝の集い」におけるアンケート及び講演会の実施 ○実施日時:令和3年11月11日(木)14:00～15:30 ○会場:市民プラザ(NEXT21 6階) ○出席者:自治会・町内会、地域コミュニティ協議会、自治協議会 59名 (1)地域の空き家に関するアンケート ・対象:出席者59名 ・回収率:91.5%(有効回答数:54) ・結果公表:中央区自治協議会だより(令和4年2月6日発行第28号)にアンケート結果の概要を掲載 (2)講演会「町内から取り組む空き家問題の解決に向けて」 ・講師:一般社団法人全国空き家相談士協会 新潟支部 支部長 河端浩通 氏
事業の評価 <small>地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など</small>	○前期に引き続き「空き家対策」をテーマとして取り組み、アンケート及び講演会を実施することで、自治会・町内会・地域コミュニティ協議会に対して意識啓発を行うとともに空き家に関する基礎知識を身に付けてもらうことができた。 ○コロナ禍で対象の人数は限られたものの、区の事業と連携して企画することで、効率的かつ安全に実施することができた。 ○地域の空き家に関するアンケートでは、自治会・町内会・地域コミュニティ協議会における空き家の把握状況や取り組み状況などについて調査した結果、地域内の空き家の存在は概ね把握されているものの、所有者がわからないケースがあることや具体的な取り組みまでは行っていない団体が多いことなどがわかった。 ○講演会では、空き家となる原因や問題点、空き家活用事例などについて、実際の写真や市内の取り組み例などを交えてお話いただき、参加者に身近な問題として認識してもらうことができた。 ○「中央区自治協議会だより」で取り組み内容を紹介することで、部会活動や空き家対策について、より多くの市民に周知・啓発することができた。
備考	